



中沢う俱樂部 ニュース

Vol. 44 平成 26 年 3 月

南山



春日井



鳴海



各務原



藤が丘



節分



三好



もとしお



春 中



第2回 まごころ介護 事例発表会

開催：平成26年2月21日(金) AM9:00~18:00
主催：まごころ介護事例発表会実行委員会

参加者総勢100名(ご来賓20名・社員80名)のもと、第2回まごころ介護事例発表会を開催しました！ 尊厳・自立・あなたらしさを継続し、実現するためスタッフの技術向上に向け、利用者様に支えられ、チームケアをお客様の立場に立って誠実に解決させて頂くための指針とさせていただきます。 ～感謝～



最優秀賞

ケアネットリゾン各務原 A チーム

テーマ

「生きてるだけで丸もうけ、人間バンザイ！」



2位 優秀賞

ケアネットリゾン藤が丘 A チーム

テーマ

「我が人生～衣・食・住～“食べることの大切さ”」



3位 優秀賞

ケアネットリゾン三好 B チーム

テーマ

「私らしく今日も元気に」



真永グループ代表賞

ケアネットリゾン春日井 A チーム

テーマ

「100歳になっても“100歳のベースボールプレーヤー”」



ジイトップ社長賞

ケアネットリゾン南山 A チーム

テーマ

「いらんことするな、ばかやろー！」



特別賞

ケアネットリゾン鳴海 B チーム

テーマ

「自分のことは自分で～骨折を乗り越えキラリ人生～」



来賓者【もくれんクリニック】前田恵子医師・片山大輔様 【のぞみクリニック】渡邊正医師・渡邊由美看護師・川上正行様 【ケアホームさくら】藤居純司様 【医療法人大医会】水谷義美推進部長 【日進おりど病院】安形典子医療相談室長 【名古屋市市会議員】田辺雄一様 【愛知総合法律事務所】木村環樹弁護士・小宮仁弁護士・浅井健司司法書士・長谷川沙美社会労務士 【たんぼ薬局】西口久史室長 【伊藤渉衆議院議員秘書】村本豊様 【株式会社クレーン・プランナーズ】代表取締役 正門律子様・金子弥生様 【株式会社イーアールエー・ジャパン】西原真澄様 【福祉情報事業団】代表取締役 熊田光臣様・西田恭衣様

審査員 真永グループ代表 千葉専司・ジイトップ代表 千葉護征・今村ルミ子・井上幸則・竹山斉・玉置紀美子・平林武

評価員 もくれんクリニック 片山大輔様 内藤勝幸・徳弘匡良・村松 功・小森由典・横沢麻理香・伊藤操・高木清隆・加藤三華・石田将康 **参加者** 他 61 名

参加チーム ケアネットリゾン春日井チームB・ケアネットリゾン南山チームB・ケアネットリゾン鳴海チームA・ケアネットリゾンチームB・ケアネットリゾン三好チームA・ケアネットリゾン藤が丘チームB・ゆうゆう倶楽部もとしおチームA・チームB・ケアネットリゾン小牧チームA・ケアネットリゾン柳ヶ瀬チームA・ケアネットリゾン稲沢チームA



＊ 介護スタッフ研修

平成26年1月20日・30日
株式会社クレープランナーズの武藤講師による介護スタッフ研修が開催され、基本的な接遇マナーを学びました。



＊ 避難訓練



ゆうゆう倶楽部では、年2回消防避難訓練を実施し、各事業所に備え付けられてるAEDの使い方も指導して頂いております。



＊ ELder System (音楽療法補助器具)



ゆうゆう倶楽部 鳴海での実施風景



エルダーシステムは音楽の効用を最大限に活用し健康維持とリハビリ効果を促進させる音楽療法システムです。プログラムは、最初に体の動きや関節の痛みの有無を確認する体操からスタートし、次に体を温め柔軟性を高める体操を行いステップ運動と進めます。舌、口を動かすパタカラ体操をした後は、懐メロに合わせて踊ります。時には、ゲームをしたり昔流行った歌謡曲などを歌ったり、一時間前後の構成となっています。エルダーシステムをすることにより、ご利用様が居室に閉じ籠らないでみんなで集まって楽しいひとときを過ごして頂けるよう導入しました。



＊ 介護サービス委員会

平林 武

寒さの中にも春の兆しを感じられる日々になりました。内閣では消費税のアップに伴い、厚生労働省による介護保険の見直しも出てきています。若干の負担増になると思いますが、今後ともニュースに眼を見張り、確定次第、皆様へお伝えしてまいりますので今後とも宜しく御願い致します。



＊ 居宅介護支援事業所

玉置紀美子

世界の各国で高齢化が進んでいます。その中で認知症も大きな問題です。iPS、STAP細胞と将来はどんな病気も治る!? 細胞が初期化され再生される夢のような未来で認知症も予防が可能となる。しかし現時点では認知症の症状に困惑してしまいます。私達は本人様のお気持ちが一番大事と考え、一人の人として繋がりを大切に、その人に合った声かけ介助に取り組んでいます。今、新たな認知症のケアとして、フランスで35年前から研究されて来た”ユマニチュードの哲学”は、人としての尊厳を守る基本は同じですが、見る・話す・介助するの視点を変えて、絆を作り直すケアを実践する。見つめて・語りかけて・優しく触れることから、本人の持つ意思と意欲を引き出して行くケアに注目されています。

私達も Humanitudo の技術で、ゆうゆう倶楽部のご利用者様が、穏やかに 生き生きと その人らしく生活できる事を目指して支援してまいります。



4月

[illegible]

発行元

株式会社 真永通商 TEL 052(264)4867 FAX 052(261)3558 担当：市川・樋口

稲沢

柳ヶ瀬

小牧

